

令和3年度ネットリサーチ「小規模保育」に関するアンケート結果報告書

■結果のポイント

- 小規模保育、家庭的保育の認知度については、いずれも「知らない」が最も高い。
- 小学生以下の子どもを持つ方に、保育施設を選ぶ上で重視すべき点をきいたところ、「自宅や職場からの距離」が64.3%で最も高く、次いで「保育の内容、保育の方針」が38.9%と続く。
- 家庭的保育に対する考え方については、「0～2歳児に最も適した望ましい保育」(17.8%)と「0～2歳児に適した保育」(27.0%)を合わせた【0～2歳児に適した保育】が44.9%となっている。

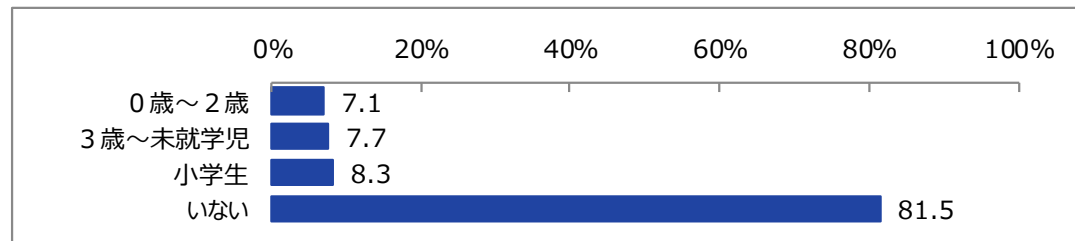
■調査結果の概要

1 小学生以下の子どもの有無

Q1.あなたには、小学生以下のお子さんがいらっしゃいますか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	1000
0歳～2歳	7.1	71
3歳～未就学児	7.7	77
小学生	8.3	83
いない	81.5	815



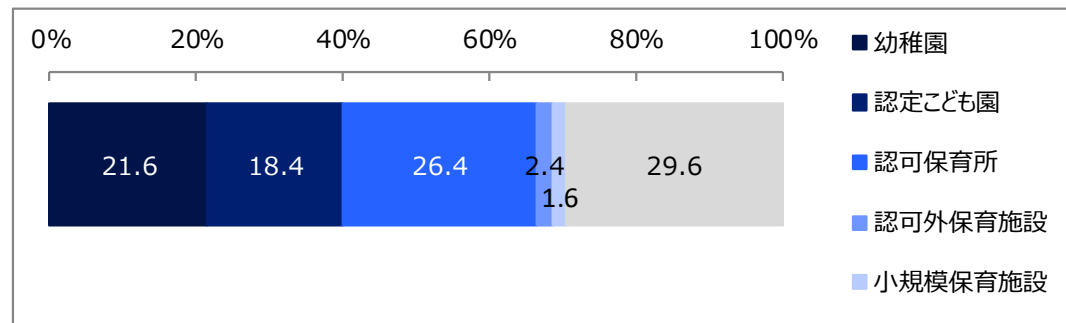
2 子どもの通園（所）の状況

(Q1で「1. 0～2歳」「2. 3歳～未就学児」を回答した方へ)

Q2.あなたのお子さんの施設の通園（所）状況について、あてはまるものを選んでください。(未就学児が複数いる場合は、一番下のお子さんについて回答してください。)

SA

	%	n
全体	100.0	125
幼稚園	21.6	27
認定こども園	18.4	23
認可保育所	26.4	33
認可外保育施設	2.4	3
小規模保育施設	1.6	2
その他の施設	0.0	0
通園・通所なし（家庭で過ごしている）	29.6	37

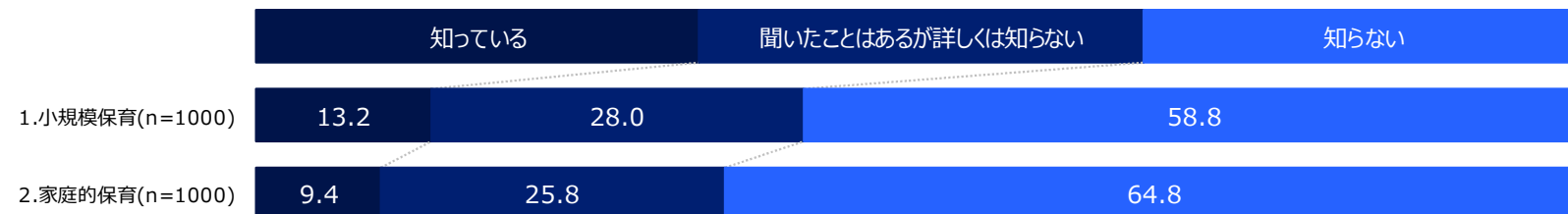


3 小規模保育、家庭的保育の認知度

◇ いずれも「知らない」が最も高くなっている。

Q3.「小規模保育」、「家庭的保育」について知っていますか。あてはまるものをそれぞれ選んでください。

SA



	n	知っている	聞いたことはあるが詳しくは知らない	知らない
1.小規模保育	100.0	13.2	28.0	58.8
	1000	132	280	588
2.家庭的保育	100.0	9.4	25.8	64.8
	1000	94	258	648

4 保育施設を選ぶ上で重視すべき点

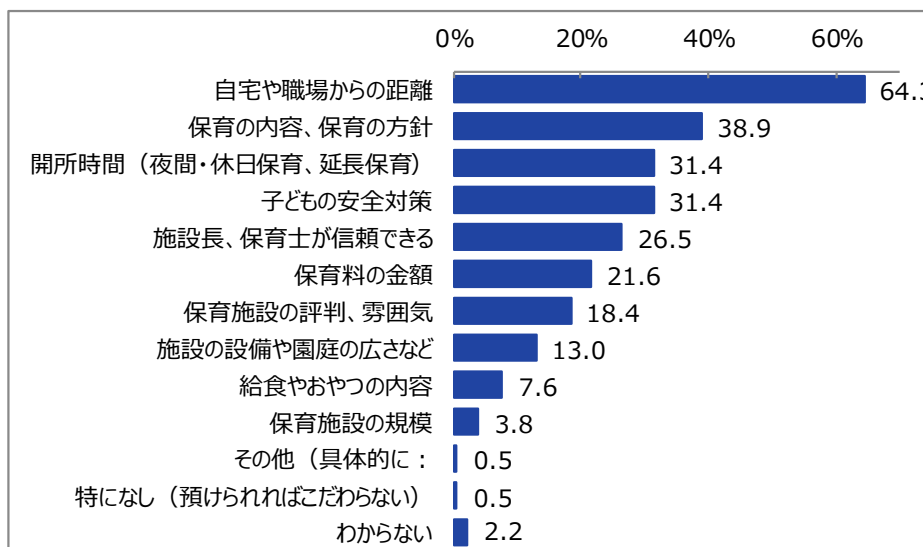
◇ 「自宅や職場からの距離」が64.3%で最も高く、次いで「保育の内容、保育の方針」が38.9%と続く。

(Q1で「1.0～2歳」「2.3歳～未就学児」「3.小学生」を回答した方へ)

Q4.預け先の保育施設を選ぶ上で、重視すべきだと思う点は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	185
自宅や職場からの距離	64.3	119
保育の内容、保育の方針	38.9	72
開所時間（夜間・休日保育、延長保育）	31.4	58
子どもの安全対策	31.4	58
施設長、保育士が信頼できる	26.5	49
保育料の金額	21.6	40
保育施設の評判、雰囲気	18.4	34
施設の設備や園庭の広さなど	13.0	24
給食やおやつの内容	7.6	14
保育施設の規模	3.8	7
その他（具体的に：	0.5	1
特になし（預けられればこだわらない）	0.5	1
わからない	2.2	4



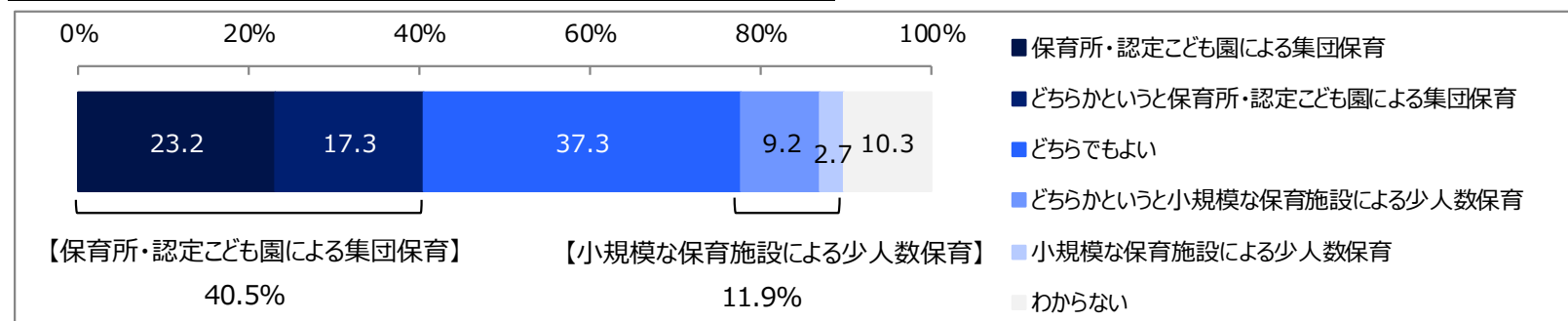
5 集団保育・少人数保育のどちらが望ましいか

☆ 「保育所・認定こども園による集団保育」(23.2%)と「どちらかという保育所・認定こども園による集団保育」(17.3%)を合わせた【保育所・認定こども園による集団保育】が40.5%となっている。

Q5.0～2歳児にとって、保育所や認定こども園による集団保育と、定員が10人以下の小規模な保育施設による少人数保育のどちらが望ましいと考えますか。

SA

	%	n
全体	100.0	185
保育所・認定こども園による集団保育	23.2	43
どちらかという保育所・認定こども園による集団保育	17.3	32
どちらでもよい	37.3	69
どちらかという小規模な保育施設による少人数保育	9.2	17
小規模な保育施設による少人数保育	2.7	5
わからない	10.3	19



6 小規模保育が望ましいと思う理由

(Q5で「4.どちらかという小規模な保育施設による少人数保育」、「5.小規模な保育施設による少人数保育」と回答した方へ)

Q6.Q5で(Q5回答)と回答した理由について、あてはまるものを3つまで選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	22
1人ひとりに合った保育をしてくれる	77.3	17
低年齢児にとっては家庭的な環境で育つことがよい	45.5	10
子どもが保育者との関係を築きやすい	36.4	8
保護者が保育者に相談しやすい	36.4	8
静かで落ち着いた環境で保育をしてくれる	31.8	7
異年齢の子どもと関わりやすい	18.2	4
その他(具体的に:	0.0	0

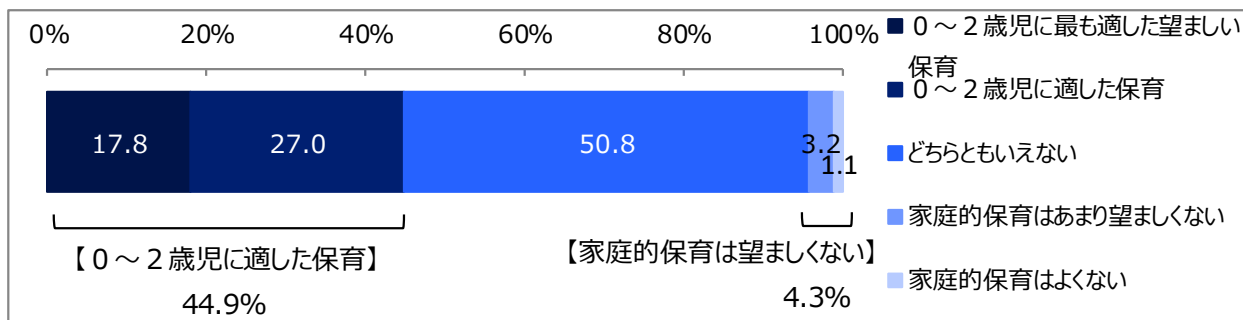
7 家庭的保育に対する考え方

☆ 「0～2歳児に最も適した望ましい保育」(17.8%)と「0～2歳児に適した保育」(27.0%)を合わせた【0～2歳児に適した保育】が44.9%となっている。

Q7.「家庭的保育」について、あなたの考えにあてはまるものを選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	185
0～2歳児に最も適した望ましい保育	17.8	33
0～2歳児に適した保育	27.0	50
どちらともいえない	50.8	94
家庭的保育はあまり望ましくない	3.2	6
家庭的保育はよくない	1.1	2



8 家庭的保育を望まない理由

(Q7で「4.家庭的保育はあまり望ましくない」、「5.家庭的保育はよくない」と回答した方へ)

Q8.Q7で(Q7回答)と回答した理由について、あてはまるものを3つまで選択してください。

MA

	%	n
全体	100.0	8
一緒にいる乳幼児の人数が多い方が子どもにとって良い影響を与える	50.0	4
集団生活のほうか、社会性が身に付く	50.0	4
どういう保育なのかよくわからない	37.5	3
複数の保育者が関わったほうがよい	25.0	2
保育所などと比べて、保育の内容が劣るイメージがある	12.5	1
3歳児になると他の施設に移る必要がある	12.5	1
少人数な分、保育料が高いイメージがある	0.0	0
集団保育により保育されている乳幼児が多数だと思うから	0.0	0
その他(具体的に:	0.0	0

■調査の目的

待機児童の解消及び多様な保育ニーズへの対応に向けて、県では小規模保育を推進している。小規模保育についての「子育て世代」の意識等を調査し、今後の保育のあり方について検討する資料とする。

■実施概要

- ・実施期間 令和3年7月9日～7月16日
- ・サンプル数 茨城県常住人口調査（令和3年4月1日現在）に基づく性別・年代・居住地（5地域）の割合で割り付けた18歳以上の県民1,000サンプル

回答者数（人）

		県北	県央	鹿行	県南	県西	計
全体		116	246	96	353	189	1,000
性別	男性	60	125	51	181	99	516
	女性	56	121	45	172	90	484
年代別	18～29歳	18	42	17	66	33	176
	30歳代	17	43	17	62	31	170
	40歳代	24	57	21	83	42	227
	50歳代	27	53	19	72	39	210
	60歳代	30	51	22	70	44	217

県北：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、久慈郡

県央：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、東茨城郡、那珂郡

鹿行：鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市

県南：土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡

県西：古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

(注)

1. 「ネットリサーチ」の回答者は、民間調査会社のインターネットリサーチモニターであり、無作為抽出された調査対象者ではない。
2. 割合を百分率で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
3. 図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。